

市職員の給与などの状況をお知らせします

市では、市民生活に関わるさまざまな分野の行政サービスを行っています。職員の給与は、地方公務員法に基づき、国家公務員に準じて、市の条例や規則などの規定により支給されています。

職員の給与には、基本給としての給料と、扶養・住居・通勤手当、民間の賞与に当たる期末手当・勤勉手当などがあります。今回は、これら給与のことや職員数、勤務条件の状況などについてお知らせします。

なお、今回の公表数値は平成23年4月1日現在の斐川町を除くものです。

職員の給与等

1 総括

(1) 人件費の状況 (平成22年度普通会計決算)

人口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)
人	千円	千円	千円	%
145,572	66,921,851	1,278,292	10,131,546	15.1

注 人口は、平成23年3月31日現在の住民基本台帳の人数です。

(2) 職員給与費の状況 (平成22年度普通会計決算)

職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計 (B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
1,099	4,222,614	669,011	1,522,761	6,414,386	5,837

注 ①職員手当には、退職手当は含まれていません。
②職員数は、平成23年4月1日現在の人数で、病院・水道等の公営企業等は含まれていません。
③1人当たり給与費は、期末手当及び勤勉手当を含んでいます。

(3) ラスパイレス指数の状況 (各年4月1日現在)

年 度	H22	H17
出 雲 市	98.3	99.8
全 国 市 平 均	98.8	97.6

注 ①ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
②平成23年度は、現在のところ確定していません。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況 (平成23年4月1日現在)

(1) 一般行政職の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

区分	出雲市	国
平均年齢	43.8歳	42.3歳
平均給料月額	343,095円	327,205円
平均給与月額	370,034円	397,723円

(2) 職員の初任給

区分	出雲市	国
大学卒	172,200円	172,200円
高校卒	140,100円	140,100円

(3) 経験年数・学歴別平均給料月額

区分	経験年数			
	10年	15年	20年	
一般行政職	大学卒	259,250円	294,961円	349,255円
	高校卒	222,100円	265,340円	324,646円

注 ①平均給料月額は、職員の基本給の平均です。
②平均給与月額は、給料月額と毎月支払われる諸手当(期末手当及び勤勉手当を除く。)の額を合計したものです。

3 一般行政職の級別職員数等 (平成23年4月1日現在)

給料表の級	標準的な職務内容	職員数	構成比率
1級	主事	10人	1.3%
2級	主事	27人	3.5%
3級	主事	193人	24.8%
4級	係長、主任	235人	30.2%

給料表の級	標準的な職務内容	職員数	構成比率
5級	課長補佐、係長、主任	203人	26.1%
6級	課長、主査	72人	9.3%
7級	部長、理事、次長	37人	4.8%
8級	部長、理事	0人	0.0%

4 職員手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当 (平成23年4月1日現在)

区分	出雲市		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.20月分	0.675月分	1.25月分	0.700月分
12月期	1.35月分	0.675月分	1.35月分	0.650月分
計	2.55月分	1.35月分	2.60月分	1.35月分
その他	職制上の段階、職務の級などにより加算措置あり		職制上の段階、職務の級などにより加算措置あり	

(2) 退職手当 (平成23年4月1日現在)

区分	出雲市		国	
	自己都合	定年	自己都合	定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分
その他	退職前の職責等に応じた調整額を加算		退職前の職責等に応じた調整額を加算	

注 島根県市町村総合事務組合の退職手当制度に加入しています。

(3) 扶養手当 (平成23年4月1日現在)

区分	出雲市	国
配偶者	13,000円	13,000円
配偶者以外の扶養親族	6,500円	6,500円
配偶者のいない場合の1人目の親族	11,000円	11,000円
特定期間(満16歳年度ははじめから満22歳年度末)の子の加算	5,000円	5,000円

(4) 住居手当 (平成23年4月1日現在)

借家居住者	月額12,000円を超える家賃を支払っている者に対して、月額27,000円を限度に支給
-------	---

(5) 通勤手当 (平成23年4月1日現在)

交通機関利用者	交通機関などを利用して通勤する職員に対して、月額55,000円を限度に支給
交通用具利用者	通勤距離2km以上を自動車などを利用して通勤する職員に対して、通勤距離区分により月額3,000円(2km~4km)から24,500円(60km~)の範囲内で支給

(6) その他の主な手当や特殊勤務手当

その他に地域手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、管理職手当、初任級調整手当(医師を対象)、単身赴任手当、宿日直手当、管理職員特別勤務手当があります。
また、業務の困難性や危険性から特殊勤務手当を支給しています。特殊勤務手当は、危険手当、特殊現場作業従事手当など15種類あります。

5 特別職の報酬等 (平成23年4月1日現在)

区分	月 額	期 末 手 当	
給料	市長	916,000円	6月期 1.40月分
	副市長	752,000円	12月期 1.55月分
			計2.95月分

注 期末手当には40/100の加算があります。

区分	月 額	期 末 手 当	
報酬	議 長	534,000円	6月期 1.40月分
	副議長	463,000円	
	議 員	428,000円	
			12月期 1.55月分
			計2.95月分

職員数

1 部門別職員数 (平成23年4月1日現在)

区分	部門	職員数		前年度比較	区分	部門	職員数		前年度比較
		平成23年度	平成22年度				平成23年度	平成22年度	
普通会計	議会	8人	8人	0人	教育	教育	194人	204人	△10人
	総務	203人	205人	△2人		消防	211人	210人	1人
	税務	84人	84人	0人		小計	1,100人	1,114人	△14人
	労働	2人	2人	0人	公営企業等会計	病院	162人	163人	△1人
	農林水産	77人	75人	2人		水道	51人	51人	0人
	商工	31人	30人	1人		下水道	45人	46人	△1人
	土木	119人	123人	△4人		その他	54人	54人	0人
	民生	94人	94人	0人		小計	312人	314人	△2人
衛生	77人	79人	△2人	合計	1,412人	1,428人	△16人		

注 職員数には教育長を含みます。

2 年齢構成 (平成23年4月1日現在)

年齢(歳)	～20	20～23	24～27	28～31	32～35	36～39
職員数	5人	35人	59人	90人	188人	261人
年齢(歳)	40～43	44～47	48～51	52～55	56～59	60～
職員数	172人	181人	160人	189人	72人	0人

職員の勤務条件

1 職員の勤務時間その他の勤務条件

(1) 職員の勤務時間

1週間の正規の勤務時間	1日の正規の勤務時間	勤務時刻	休憩時間
38時間45分	7時間45分	8:30～17:15	12:00～13:00

注 職場により、勤務時刻や休憩時間が異なることがあります。

(2) 休暇の概要

年次有給休暇(20日)のほかに病気休暇、介護休暇及び特別休暇の制度があります。特別休暇には、慶弔に関する休暇、産前・産後休暇、育児時間休暇、子の看護休暇、夏季休暇、ボランティアのための休暇などがあります。

2 職員の分限及び懲戒処分 (平成22年度中)

(1) 分限処分者数

処分	降任	免職	休職	降給	計
人数	0	0	34	0	34

注 分限処分とは、職員が病気など一定の事由によりその職務を十分に果たすことができない場合など、本人の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分のことです。

(2) 懲戒処分者数

処分	戒告	減給	停職	免職	計
人数	0	2	0	1	3

注 懲戒処分とは、職員が職務上の道義的違反等、公務員として相応しくない非行がある場合に、その責任を問うことにより公務の規律と秩序を維持することを目的として行う処分のことです。

3 職員の服務

一般行政職員の年次有給休暇の取得状況 (平成22年中)

平均付与日数	平均取得日数	取得率
38.8日	10.4日	26.8%

4 職員の研修及び勤務成績の評定

職員の資質向上や業務の効率化を図るため、平成18年4月に職員研修基本方針を策定し、積極的に研修に取り組んでいます。また、勤務評定については、平成18年度から人事評価を実施し、給与や昇任に反映しています。

5 職員の福祉及び利益の保護

(1) 職員のための福利厚生活動

健康診断、メンタルヘルス研修等職員の健康管理に努めるとともに、島根県市町村職員共済組合に加入し、福利厚生事業を行っています。また、職員で構成する出雲市職員共済会で、文化、芸術、スポーツ活動等の事業を行っています。

(2) 勤務条件に関する措置要求

平成22年度中に該当はありませんでした。

(3) 不利益処分に関する不服申立

平成22年度中に該当はありませんでした。

職員採用の状況

平成22年度の状況

試験の種類	試験区分	受験申込	受験者	合格者	試験の種類	試験区分	受験申込	受験者	合格者
大学卒業程度	行政	149人	120人	6人	短大卒業程度	看護師	3人	3人	3人
	行政(実務経験者)	46人	41人	3人		看護師(随時募集第1回)	2人	2人	2人
	保健師	14人	13人	2人		看護師(随時募集第2回)	2人	2人	2人
	薬剤師	0人				看護師(随時募集第3回)	2人	2人	1人
短大卒業程度	幼稚園教諭	75人	72人	2人	高校卒業程度	消防吏員	191人	145人	13人

人事行政の運営等の状況に関する公表

職員の給与や定員管理等については、地方自治法に基づき市で条例を定め、毎年度公表することとしています。今回の記事は、公表内容の一部を抜粋したものです。詳細な情報は、市のホームページ等で公開しています。

●市職員の給与などに関するおたずねは
人事課 (TEL 21-6867)